

【協議】わん丸君バス再編について

～令和8年12月の再編に向けて協議を進めます～

1. 再編スケジュール

	令和6年度												令和7年度												令和8年度											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
R6年度																																				
町会長アンケート																																				
運転手アンケート																																				
車内アンケート																																				
公共交通会議(内容協議)																																				
R7年度																																				
公共交通会議(協議)																																				
運賃関連のパブリックコメント																																				
運賃料金協議会(犬山市)																																				
運賃料金協議会(他市町)																																				
R8年度																																				
公共交通会議(他市町)																																				
公共交通会議(協議)																																				
契約～準備																																				
新運行																																				

再編方針を示す
・期間:R8.12～R13.11の5年間
・アンケート調査を踏まえて、規模など全体像の提示

・R7.6会議の協議内容を踏まえた具体的な案を提示
・運賃関連のパブリックコメント案を提示

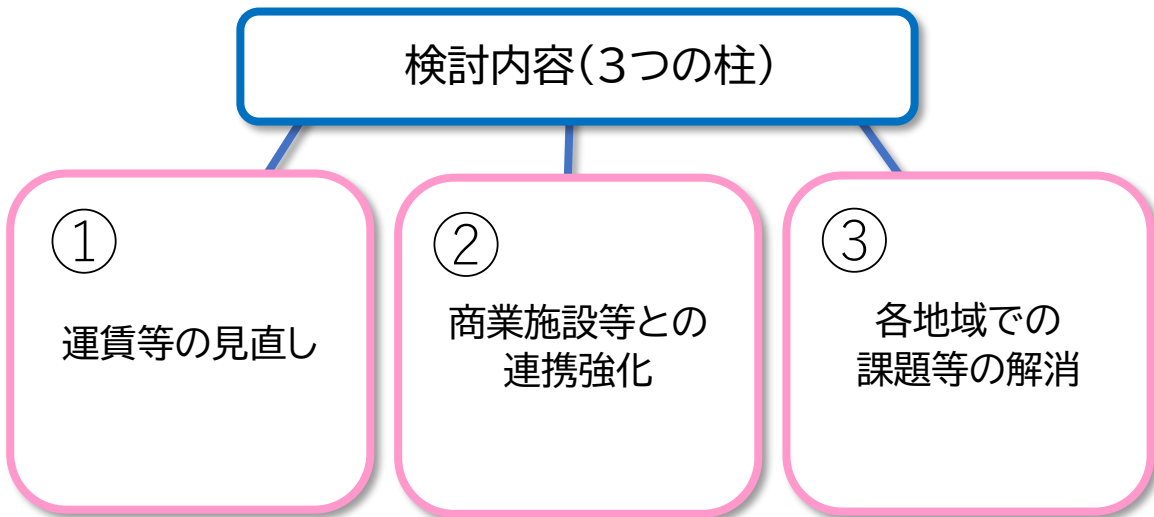
・運賃料金協議会での協議内容を報告
・R7.9月会議の協議内容を踏まえた路線案等を提示

他市町の地域公共交通会議で諮るため、R8.3月会議で再編案を提示

最終案として提示

2. 再編方針と検討内容

路線は現行を基本として 運賃やダイヤを調整し 利便性の増加を図る



① 運賃等の見直し

～中学生の料金区分の見直し～

<経緯>

- ・前回の再編で中学生の登下校対応として朝便を導入し、数人の生徒がバス通学している。
- ・導入後の地域からの意見(料金関連)は以下のとおり。
「中学生は大人料金で、金銭面で負担。義務教育期間中は同じ料金にできないか。」
「多子多胎世帯は無料乗車している。」
「3ヶ月のパス券でも夏休み等の無料乗車と重なることがある。」

<検討内容>

- ・小中学生を同じ料金とすることを検討する。(中学生の料金引き下げ)
- ・小中学生向けの回数券を検討する。

◎運賃変更案

現状
1日大人200円 小学生100円
↓
変更後
1日大人200円 小中学生100円

◎回数券変更案

現状
11枚綴り2,000円
追加例
・100円チケット11枚1,000円
・100円チケット22枚2,000円

～高齢者用のパス券の年齢引き下げ～

<経緯>

- ・高齢化に伴う運転免許証の自主返納者の増加により、わん丸君バスの需要はより高まっている。
- ・高齢者の無料化や、パス券の年齢引き下げの要望は過去からある。
- ・高齢者のタクシーチケットについて、制度を拡充している。

<検討内容>

- ・パス券の料金引き下げの年齢区分を検討する。

※利用者の大半が高齢者のため、運賃自体の値下げは影響が大きい。
※パス券の年齢引き下げにより利用者数の増加を図ることができる。

◎パス券変更案

現状	6ヶ月	3ヶ月
85歳以上・小学生	6,500円	3,500円
大人(上記以外)	13,000円	7,000円
↓		
変更後	6ヶ月	3ヶ月
75歳以上・小中学生	6,500円	3,500円
大人(上記以外)	13,000円	7,000円

運賃に関することは

「犬山市地域公共交通運賃料金協議会」

で協議します

② 商業施設等との連携強化

<経緯>

◆市議会での一般質問

令和5年9月定例議会にて

質問要旨： わん丸君バスの利用者が商店やスーパーマーケット、飲食店や喫茶店等でサービスを受けられるような事業を展開できないか

◆犬山市地域公共交通計画での実施事業としての位置づけ

④主要バス停の待合環境整備	
事業内容	主要なバス停において、商業施設等の休憩場所を活用するなど、待合スペースの確保を推進します。
実施主体	犬山市・交通事業者

⑰商業・観光施設と連携した公共交通利用者特典の提供	
事業内容	市内観光施設の入場料と各種特典、鉄道・路線バスの運賃がセットになった企画きっぷの販売を継続します。また、公共交通を利用して商業施設や観光施設等を訪れた人を対象に、施設で利用できる割引券やポイント等の特典を提供する取り組みを実施します。
実施主体	犬山市・交通事業者・企業

◆各種アンケート調査結果より(意見等)

- ・高齢者が買い物や通院で利用している
- ・スーパーの前で停車してほしい
- ・バス停が遠い など

<検討内容>

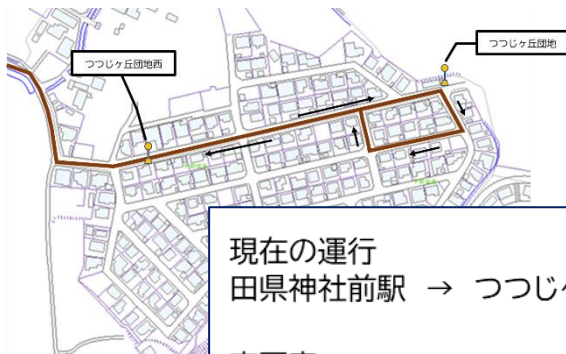
- ・商業施設への乗り入れを検討する
- ・運転手の休憩場所について検討する
- ・「わん丸君バスの1日乗車券を見せると特典がもらえる」といった取り組みを検討する。

③ 各地域での課題等の解消

・前回の再編により生じた課題の解消

<検討内容>

例① 楽田西部線 つつじヶ丘団地内の運行ルート



現在の運行

田県神社前駅 → つつじヶ丘団地西 → つつじヶ丘団地 → 田県神社前駅

変更案

田県神社前駅 → つつじヶ丘団地 → つつじヶ丘団地西 → 田県神社前駅

例② 楽田西部線と朝便栗栖線の運行

○朝便の追加にあたり、楽田西部線の上1便を減便し、朝便栗栖線を運行することとした
楽田方面から総合犬山中央病院に向かう朝1番の便が 10 時台となり、朝の便の復活を求める声が多数出ている。

○一方で朝便栗栖線の運行開始後、1便あたりの平均乗車人数は 2.0 人未満

- 小型車両(NV)に変更し、大型車両(ポンチョ)を楽田西部線に戻す
- 朝便栗栖線を運行後、内田線を運行する

・アンケート調査等を受けた各地域での課題の解消

<検討内容>

例① 主要地方道一宮犬山線の「富岡南三丁目」-「梅坪跨線橋南」間の路線新設
～病院やお店への移動需要～

例② 時刻表・路線図のローマ字対応
～外国人の居住者や観光客への対応～

次回以降の公共交通会議にて具体的にお示しします。